

第16回岡山大学いちょう並木研究サロン

平成 24年1月17日(火) 17:20 ~ 19:00
岡山大学五十周年記念館 1階サロン

話題:「**歴史学と情報科学**」

講師:**今津 勝紀 准教授**
(大学院社会文化科学研究科 比較社会文化学専攻)

【概要】

現代科学にとって、「数字」は不可欠のツールである。古典的な学問である歴史学にとっても、史料の厳密な解釈により導き出せるところをもとに、計算モデルを構築するならば、歴史の理解に有効ではなかろうか。例えば、計算機上に空間モデルを構築し、官衙や寺院などを配置して、地形の傾斜と方向からそれらを結ぶ経路を算出することで、当時の交通路を推定することが可能となるが、それは国や郡といった古代国家の領域支配の特質を考える上で重要な論点となる。また、古代の戸籍をもとに、計算機上に人工的に社会を作り出し、さまざまな条件を与えてその変化を観察するならば、当時の出生時の平均余命や出生率、家族の形態などを推定することができ、古代の人々の生態に迫ることもできるだろう。当たらずとも遠からずではあるが、歴史学の可能性が広がるのであるならば、試してみる価値はありそうだ。

ワンコイン方式 (教員 : 500円 学生 : 100円)
ビール/ソフトドリンク + サンドイッチをとりながら
提供話題中心に 議論・ 歓談ください

参加申込先: 岡山大学 研究推進産学官連携機構 研究推進本部
電話: 086-251-8466 メール: res-pro@cc.okayama-u.ac.jp

氏名・所属・電話番号をお知らせください。

締切: H24年1月16日 12時(ご連絡がない場合はサンドイッチをご用意できない場合があります。)